



知事のほのぼのの訪問を開催しました



1月11日（木）、吉村知事が戸沢村中央公民館を訪れ、「知事のほのぼのの訪問」が行われました。今回は、戸沢村角川地区で活躍する「角川元気プロジェクト」の皆様と交流しました。同プロジェクトは、戸沢村角川地区で、地域活性化と地区や世代を超えた交流を目的に企画運営を行っている団体です。

意見交換では会長の安食勇さんが、「世代を超えた仲間と一緒に、何もないからこそ、好きなことを楽しみながらやるという思いで『角川元気プロジェクト』を立ち上げた。角川にはおいしいもの、素晴らしい自然があり感動できるものがたくさんあるということを県内外にアピールしたい。」と今後の抱負を熱く語っていただきました。

また、「女性がもっと戸沢村に来てくれて、若い人たちが交流する機会が増えればうれしい。」と話す会長に、知事から「大いに男性にも女性にも加わってほしい。様々な機会をとらえて人をつなげていけばいいと思う。皆さんは、何もないところから始めてどんどん世代を超えて輪が広がった。皆さんの気持ち次第で産業化、経済の活性化にもつながっていくのではないかな。結婚も、出会いもそういう気持ちを持つことが成功につながる。ぜひ頑張ってください。」とコメントがありました。



角川元気プロジェクト
会長 安食 勇 さん



総務課 29-1360

地域アドバイザー懇談会（最上地域）を開催しました

活力溢れる山形県づくりの推進にあたり、最上地域の県政アドバイザー（13名）が意見交換を行う「地域アドバイザー懇談会」が、1月11日（木）に最上総合支庁で開催されました。

「山形県の発展について～特に、山形県の発信について～」をテーマとし、皆様から多くのご意見をいただきました。「最上地域の農業振興、やまがた森林ノミクスのさらなる推進、子育て支援の充実、生涯活躍のまちづくり、山形新幹線フル規格化の推進、東北中央自動車道の早期全線開通、観光情報発信の充実」など、頂戴したご意見やご提案は、県政発展に向けた施策の充実に活用させていただく予定としております。

総務課 29-1210



県立新庄病院の改築整備について知事への要望が行われました

最上地域における唯一の基幹病院である県立新庄病院については全面移転改築の方針が示され、今年度は「改築整備基本計画」が策定される予定です。基本計画に以下の事項が反映されるよう、1月25日（木）に、最上地域の関係団体（新庄市最上郡医師会、新庄地区歯科医師会、新庄最上薬剤師会ほか）から吉村知事に対し、要望書が手渡されました。吉村知事からは、要望事項1について「患者の利便性向上、新庄病院医師の負担軽減、医療資源の有効活用につながる事が重要。新庄市や地元医師会の先生方の協力を得て取り組んでいきたい」、要望事項5について「地域の急性期病院として役割を果たしながら、関係医療機関の協力を得て、障がいのあるお子さんの診療やリハビリにも対応できるよう取り組んでいきたい」とコメントがありました。



基本計画は、今後パブリックコメントを経て策定される予定です。

（要望事項）

- | | |
|----------------------|----------------|
| 1 新庄市夜間休日診療機能の移転について | 2 歯科医師の配置について |
| 3 敷地内薬局の設置について | 4 地域連携の強化について |
| 5 障がい児医療の充実について | 6 患者図書室の充実について |
| 7 交通利便性の確保について | |

保健企画課 29-1256

「モガミ・ウィメンズ・サミット～地域を創る女性たちと描く最上(さいじょう)の未来～」を開催しました

1月13日（土）にニューグランドホテル新庄にて、最上地域を代表する女性リーダーの関根近子さん（元資生堂執行役員常務）による基調講演と、女性活動団体によるパネルディスカッションが行われました。基調講演では「一人ひとりを輝かせる組織づくり」と題して、組織マネジメントの内容を含む女性が活躍できる環境づくりについて講演がありました。従来の自分が受けていた数字と評価だけの管理型マネジメントの失敗から学んだことや、趣味



の集まりでも地域づくりでもリーダーとして心がけることなどが伝えられました。最上地域で活動している女性団体の代表等によるパネルディスカッションでは、パネリストとして、「戸沢村女性消防隊」「キラッと0～RA☆DA」「和太鼓サークル響華」「新庄ベンチャークラブ」「最上のくらし舎」「最上地域女性応援会議」の6団体が活動を紹介し、仕事・家庭・育児以外の自分の関わりを社会に持つことや、人とのつながりができ、地域を好きになったことなどが話し合われました。

子ども家庭支援課 29-1245

【お知らせ】第3回最上地域保健医療協議会を開催します

県では、地域保健医療計画の円滑な進行を図るほか、地域医療構想調整会議として地域医療構想の達成の推進を図ることを目的に、県内4つの二次保健医療圏ごとに保健医療協議会（地域医療構想調整会議）を設置しており、今年度3回目の最上地域保健医療協議会（地域医療構想調整会議）を以下の日程で開催します。

○日時：平成30年2月26日（月）18時30分から20時まで

○場所：最上総合支庁 講堂

○会議の公開について

- ・会議は原則として公開ですが、協議内容等によっては一部非公開となることがあります。
- ・傍聴を御希望の方は、開催予定日の3日前（土日、祝日を除く）までに事前連絡いただき、所要の手続きをお願いいたします。なお、会場の都合等により、一定の定員がありますので御了承願います。

保健企画課 29-1256

受賞おめでとうございます

山形県ベストアグリ賞(山形県知事賞)・農林水産大臣賞

早坂 淳氏(新庄市)

早坂淳さんは、ねぎとたらの芽の周年野菜専門経営を行っています。現在、最上地域は県内一のねぎの産地、全国一のたらの芽の産地となっており、早坂さんは、高い栽培技術とリーダーシップで産地化・ブランド化に貢献されました。また、若手のねぎ生産者の指導にあられるなど、後継者育成に尽力されています。このたび、その功績が高く評価され、併せて農林水産大臣賞を受賞されました。

最上地域のねぎの販売額は、約7億円(平成29年)ですが、生産者が一体となって、さらなる産地拡大を目指したいと力強く語られ、今後の活躍がますます期待されます。 農業技術普及課 29-1326



最上地域農業士新春懇談会が開催されました

1月19日(金)、ニューグランドホテル新庄で、最上地域農業士会新春懇談会が開催され、最上地域の農業士の皆さん、8市町村長、市町村農業委員会長、市町村農林関係課長等と支庁からは石山支庁長、大石産業経済部長他、約50名が参加しました。



意見交換では、「最上地域農業の振興」をテーマに市町村長と農業士が意見を出し合いました。各市町村長からは、農業後継者の確保や、園芸産地振興の強化、特産品づくりをとおした産地のPRなど、農業振興方針や施策を紹介いただきました。農業士からは、農業後継者の育成対策、担い手を中心とした地域活性化、平成30年以降の米政策を見据えた基盤整備の重要性と園芸振興などについて意見が出され、その後の懇親会でも更に話し合いを深めました。

農業技術普及課 29-1326

介護の未来を考える『ケアニン』特別上映会が開催

1月19日(金)、ゆめりあホール・アベージュにおいて、「ケアニン～あなたでよかった～」の上映会が開催されました(主催:もがみ地域在宅医療推進研究会)。

この映画は、介護福祉士が、ケアマネジャー、医師、看護師など多職種と連携しながら働いている様子や施設と地域住民との関わり等が描かれており、介護の仕事や魅力などを知ることができます。

当日は、介護施設や医療機関で働いている方など多くの方が参加され、「介護とは」「最期まで寄り添うとは」などについて考える良い機会となりました。

保健企画課 29-1258



お知らせ

第30回もがみイブニングサロン

【日時】平成30年2月22日(木) 17:30~

【場所】ニューグランドホテル新庄

【テーマ】木・木材による自社ブランドの確立

【事例発表】(株) ニューテックシンセイ(米沢市)

(株) 秋田研磨工業(秋田県湯沢市)

(株) ヤマムラ(新庄市)

地域産業経済課 29-1309

「第3回もがみ木質バイオマス熱利用検討会」の開催

【日時】平成30年3月8日(木) 13:30~16:30

【場所】最上広域交流センター ゆめりあ2階会議室

【内容】百年の森林事業を實踐している岡山県西粟倉村で薪ボイラーを利用した温泉施設を經營している、村楽エナジー(株)代表井筒耕平氏より御講演をいただき、最上地域の木質バイオマス熱利用について検討します。

森林整備課 29-1351

愛玩鳥を飼われている方へ！

愛玩鳥のうち、鶏、あひる(アイガモ、フランス鴨を含む)、うずら、きじ、ほろほろ鳥、だちょう、七面鳥を、平成30年2月1日現在、1羽でも飼育されている方は、飼育羽数等に関して知事への定期報告が義務付けられています。



最近飼い始めた方や、今まで報告したことのない方は、ご連絡下さい。

連絡先：家畜保健衛生課 29-1357

鮭川村の「食用ほおずき」を使った生チョコレートの試作品が完成しました

バレンタインデーに合わせて、県のタスクチームが製品化を支援してきた鮭川村の地域資源「食用ほおずき」を使った生チョコレートの試作品が完成しました。甘いホワイトチョコとさわやかな甘酸っぱさのスイートチョコの二つの味が楽しめる冬季限定の生チョコレートです。今後、東京での求評や試験販売などを支援し、改良を行いながら来年度からの本格販売につなげていく予定です。鮭川村エコパークでは、食事をする生チョコがサービスで付く「バレンタイン特別企画」も開催されますので、皆さんもぜひ現地を訪れて、味わってみてはいかがでしょうか。



農業振興課 29-1314

雪下ろしや除雪作業中の事故にご注意ください！

現在最上地域では各地で積雪が平年を大きく超え、雪下ろしや除雪作業による人的被害が多数発生しております。

- 雪下ろしの際は、「命綱、ヘルメットを使用する」「はしごをしっかりと固定する」「2人以上で作業する」などに注意してください。
- 除雪機を使う際は、「安全装置が正しく作動しない状態では使用しない」「雪詰まりを取り除く際は、必ずエンジンを止めて雪かき棒を使用する」「作業中は、まわりに人がいないことを確かめる」などに注意してください。安全な作業を常に心がけ、雪害事故を防止しましょう。

総務課防災安全室 29-1209

発行日：平成30年2月1日

発行元：山形県最上総合支庁総務企画部総務課総合案内窓口 電話：0233-29-1360 FAX：0233-23-2605

HP(<http://www.pref.yamagata.jp/ou/sogoshicho/mogami/314001/eco-polis.html>)でもご覧いただけます。

